

子連れランチ ゆつたりと

長野のイタリア料理店 食事会



託児所が併設された店内で料理を楽しむ母親たち

長野市南石堂町のイタリア料理店「Uanci e cheer (アンチエケール)」が30日、子育て中の母親限定の食事会を初めて開いた。オーナーシェフの木村恵太さん(34)が、子どもを連れて行ける料理店を探すのに苦労した経験から発案。現役保育士や市内の長野県立大の学生らが協力し、小学校入学前の子どもを連れた母親ら10人がゆったりランチを楽しんだ。

木村さんは自身が2歳の娘の子育て中。子ども中心の生活の中で「同じ悩みを抱えている人たちのために何かできないか」と思い立った。30日は店内の一角に設けた臨時の託児スペースで、保育士や県立大の地域貢献サークル「ぐるんぱ」の学生らが子どもを預かった。

母親たちは子育ての苦労話で共感し合いながら、釜で焼き上げた店自慢のピザや、肉料理などのコースを約1時間かけて楽しんだ。長女の陽向ちゃん(2)と訪れた主婦の小林未来さん(34)は長野市徳間では「ゆっくりイタリアンを味わえました」と喜んでいた。

「育児中の親が息抜きできる場所になるといい」と木村さん。今後は企画を支援してくれる団体や企業を探しつつ、定期的に食事会を開催する考えだ。問い合わせは同店(026・262・1762)へ。



昨年3月閉校の牟礼西小 旧校舎で夏休み楽しく

夏休み中の子どもたちに創造的な遊びを提供する

104歳の報道写真家・笹本恒子さん

見つめ続けた女性と時代

日本初の女性報道写真家として知られる笹本恒子さん(104)=神奈川県鎌倉市=

の写真展が、須坂市須坂の笠ヶ峰会館ドリームホールで開かれている。「ファンダードーからみつめた時代」と題し、同市が主催。昭和から平成を象徴する出来事や、当時活躍した女性などを写した作品計35

枚で、2016年に計134点の写真を展示。 笹本さんは同市をたびたび訪れていた縁で、2016年に計134点の写真を

展示。英機夫人がドイツとイタリアの駐日大使夫人らと並んで写っている。東京大名譽教授の養老孟司さんの母親で、鎌倉で小児科医をしていた養老静江さん(1897~1995年)を93年に撮影した作品や、戦後の日本バレエ界をけん引したバレエダンサーの谷桃子さん(1921~2015年)が笑顔で子どもたちを指導する作品もある。展示を企画した市生涯学習スポーツ課の三ツ井芳恵さんは、「各

